

## 1 業務概要

徳島県地域生活定着支援センターは、高齢又は障がいがあり福祉の支援を必要とする矯正施設退所者及び刑事司法手続き段階にある被疑者及び被告人等に、保護観察所、矯正施設、検察庁及び弁護士会等と連携し、対象者の地域生活定着に向けた支援を行っている。

## 2 事業活動の概況と進捗状況

本年度の業務執行状況は、保護観察所からの依頼に基づくコーディネート業務及び矯正施設退所後の受け入れ施設等に助言を行うフォローアップ業務は、前年度並みの実績となったが、関係機関からの相談に応じる相談支援業務は、前年度を下回る結果となった。

また、令和5年度から事業を開始した「高齢・障害被疑者等支援業務（入口支援、刑事司法手続き段階にある被疑者・被告人等に釈放後に帰住先の調整や各種福祉サービスの利用を行う）」は、利用実績がなかった一方で、「徳島県再犯防止総合相談窓口設置事業」は、生活苦や将来不安等に対する多くの相談があった。

さらに、広く県民に再犯防止への啓発活動を図る取り組みとして、職員が啓発活動を行う「再犯防止講師派遣事業」を実施したところである。

### (1) 業務執行状況

#### ① 地域生活定着支援業務（出口支援）

(単位：件)

年 度		令和5年度	令和4年度	増減率
項 目				
コーディネート業務	前年度継続分	6	2	—
	本年度新規分	9	13	—
	合 計	15	15	100.0%
フォローアップ業務	前年度継続分	5	12	—
	本年度新規分	9	3	—
	合 計	14	15	93.3%
相談支援業務	合 計	13	26	50.0%

#### ② 高齢・障害被疑者等支援業務（入口支援）

(単位：件)

年 度		令和5年度	令和4年度	増減率
項 目				
高齢・障害被疑者等支援業務		0	—	—

③ 徳島県再犯防止総合相談窓口設置事業（委託事業）（単位：件）

項目	年度	相談件数		主な相談内容
		令和5年度	令和4年度	
徳島県再犯防止総合相談窓口設置事業		34	—	生活苦、病気・住居・仕事への悩み、将来不安等

④ 再犯防止講師派遣事業（自主事業）（単位：件）

項目	年度	派遣件数		主な派遣依頼先
		令和5年度	令和4年度	
再犯防止講師派遣事業		3	6	つるぎ町地域包括支援センター 徳島県教育委員会

### 3 重点取組事項

(1) 関係機関との情報共有と相互連携

徳島保護観察所及び徳島刑務所との三者会議を開催し、今後出所予定者で支援対象となる方の情報共有を行うとともに、関係機関との相互連携を図った。

（開催回数：11回、延参加者：110名）

(2) あわサポートネットの開催

県内関係機関との連携を強化し、相互のネットワークの構築によって、再犯防止を推進する「あわサポートネット」を徳島保護観察所及び更生保護団体との共催により県内3箇所（東部、西部及び南部）で開催した。

（開催日：令和6年2月、延参加者：106名）

(3) 徳島県再犯防止総合相談窓口設置事業の広報

令和5年度から事業を開始した「徳島県再犯防止総合相談窓口設置事業」を広く周知するため、パンフレットを作成し、県内関係機関に配布した。併せて、あわサポートネット等の連携会議等においても業務内容等の広報を行った。

（作成部数：3,000部、関係機関配布先：144箇所）

(4) 職員の支援スキル向上

全国地域生活定着支援センター等が主催する専門研修会等にWebを通じて参加し、専門性の向上と困難事例解決のための方策等、職員の支援スキル向上に取り組んだ。

（開催回数：22回、延参加者：29名）

(5) 各種関係機関の情報発信

県内の関係機関が実施する再犯防止の取り組みについて、ホームページを通じて紹介し、誰ひとり取り残されることのない「地域共生社会」実現に向けて情報を発信した。